

市立長浜病院に通院中または過去に通院、入院された患者様  
またはご家族へ当科における臨床研究にご協力お願いいたします。

平成 30 年 3 月 1 日

「薬剤関連顎骨壊死の発症リスク因子に関する後ろ向き観察研究」に関する臨床研究（後ろ向き観察研究）を実施しています。

市立長浜病院の倫理委員会の審査による承認を得て行います。このような研究は「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により研究内容を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	H29 44
課題名	薬剤関連顎骨壊死の発症リスク因子に関する後ろ向き観察研究
研究機関	市立長浜病院
研究責任者	家森正志
研究実施期間	倫理審査委員会承認日より3年間(2021年2月21日まで)
研究の意義・目的	この研究は顎骨壊死発症のリスクがあるとされる骨粗鬆症や悪性腫瘍などに用いられる薬剤を使用する患者さんの顎骨壊死発症のリスク要因を明らかにすることを目的としています。この要因を明らかにすることで顎骨壊死の発症の予防につながります。
対象患者様	2013年1月より2017年12月までの期間に当院で顎骨壊死発症のリスクがあるとされる骨粗鬆症や悪性腫瘍などに用いられる薬剤を使用された患者様
利用検体	なし
利用カルテ情報	性別、年齢、治療内容、使用薬剤、顎骨壊死の有無など
その他	特になし

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報が出ることはありません。  
必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌に発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

ご研究にご自分の診療記録などを利用することを了解いただけない場合、またご不明な点については下記の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

自分の診療記録などの利用をお断りになっても通常の診療などで不利益を受けることはありません。上記の研究期間中であればいつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先：市立長浜病院歯科口腔外科  
担当者 家森正志（電話：0749-68-2300）